

拒絶理由通知書

特許出願の番号	特願2000-024366
起案日	平成15年11月 5日
特許庁審査官	富吉 伸弥 8327 5E00
特許出願人代理人	机 昌彦 (外 4名) 様
適用条文	第29条第2項

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出して下さい。

理 由

この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記 of 刊行物に記載された発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

・請求項1～請求項14について

引用文献1には、電源アダプタの出力電源により動作するポータブルコンピュータにおいて、コンピュータ本体に、電源スイッチのオン操作に伴う処理で特定のキーコードを電源アダプタの接続口に出力する手段を設け、電源アダプタに、上記特定のキーコードを受けて正当性を判断しコンピュータ本体へ供給される電源を出力制御する電源制御手段を設けて、コンピュータ本体とACアダプタとを設定キーコードにより対応付け、対応付けされた組合せ以外のコンピュータ本体と電源アダプタとのシステム構成を不能とし、盗難、盗用を防止することが記載されているものと認められる。

上記引用文献1に記載されたポータブルコンピュータにおける構成を、情報機器と情報機器に接続され電源を供給するバッテリーパックに適用することは、当業者であれば容易に想到しうる事項であり、その効果も当業者の予測しうる程度のものであって格別のものとは認められない。

なお、引用文献2には、コンピュータの識別番号等をコンピュータの製造の最終工程において、例えばフラッシュメモリに格納することが記載されている。

この拒絶理由通知書中で指摘した請求項以外の請求項に係る発明については、現時点では、拒絶の理由を発見しない。拒絶の理由が新たに発見された場合には拒絶の理由が通知される。

引 用 文 献 等 一 覧

1. 特開平05-204483号公報
2. 特開平11-327679号公報

先行技術文献調査結果の記録

- ・ 調査した分野 I P C 第 7 版
 G 0 6 F 1 / 0 0
- ・ 先行技術文献
 特開平04-175916号公報
 特開平11-015562号公報
 特開平10-049493号公報
 特開平06-035783号公報

この先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではない。

この拒絶理由通知の内容に関するお問い合わせ、または面接のご希望がございましたら下記までご連絡下さい。

特許審査第四部 インターフェイス 富吉 伸弥 (とみよし のぶや)
TEL. 03 (3581) 1101 内線3520
FAX. 03 (3580) 6907